

## 第4回分倍河原駅周辺まちづくり協議会 生活検討部会 議事要旨

1 日 時：平成30年2月16日（金）午後7時～8時30分

2 場 所：片町文化センター1階第2会議室

3 出席者：都市整備部計画課 職員4名

片町二丁目自治会 3名

片町3丁目自治会 2名

美好町3丁目自治会 3名

分梅第一自治会 1名

分梅高倉自治会 1名

その他 1名

(株)首都圏総合計画研究所（コンサルタント）3名

4 資 料：次第

分倍河原駅周辺まちづくり協議会部会会則（案）＜市提案＞

分倍河原駅周辺まちづくり協議会会則＜参考＞

第1回分倍河原駅周辺まちづくり協議会全大会議事要旨

「府中市都市・地域交通戦略（案）」に関する意見交換会（にぎわい検討部会）  
議事要旨

「府中市都市・地域交通戦略（案）」に関する意見交換会（生活検討部会）  
議事要旨

第1回「府中市都市・地域交通戦略（案）」に関する意見交換会（1月18日）  
主な意見

第2回「府中市都市・地域交通戦略（案）」に関する意見交換会（1月19日）  
主な意見

分倍河原駅周辺地区まちづくり提案書（案）

5 内 容

(1) 分倍河原駅周辺まちづくり協議会部会会則の改正について

- ・会則の改正案について市より説明。

質疑応答：（○：出席者からの質問等、⇒：意見への回答等）

○第5条の「会議の議事」とは何を指すのか。（分梅第一自治会）

⇒これまでは、提案を行うに当たり意見を頂いていたため、議決をとっていないが、例えば提案書については最終的に全体会で議決をとることを考えている。（市）

⇒今後権利を制限するような内容にかかわる場合は議決をとることもありうる。その場合のルールについてはきちんとしなくてはいけないという意見が昨日のにぎわい検討部会でもあった。（コンサルタント）

⇒昨日のにぎわい検討部会の意見も踏まえ、修正した案を作成し次回の全体会で議論していただきたい。（市）

(2) まちづくり提案（案）について

- ・まちづくり提案（案）についてコンサルタントより説明。

質疑応答：（○：出席者からの質問等、⇒：意見への回答等）

○四角で囲まれている文章の意味はどういう意味なのか。（分梅第一自治会）

⇒議論が足りていない箇所という意味である。昨日のにぎわい検討部会でも、どのようなやり方があるのか事例等を含めて詳しく書いてほしいという意見があった。（コンサルタント）

○まちづくり提案については、分かりやすく書いていただきたい（美好町3丁目自治会）

○国分寺崖線に比べて府中崖線は市街化が進み自然が残っておらず、崖線の自然を大切にしていきたいという意味で意見交換会でも意見を述べた。（その他）

○具体化する段階でいろいろと調整する必要があると思う。早く具体化するとともに、提案に優先順位を付けた方がよい。次の段階のことを考えるべきだと思う。（分梅第一自治会）

○外周道路に関する10、11ページを見ても、これまで出した意見がだいたい書かれている。これから先どうするかが大事だと思う。（分梅高倉自治会）

○予算化するには最低3年はかかると思う。これだけは早く実現してほしいというものを絞らないと、結局何も実現できないままになってしまう。（片町3丁目自治会）

○これから鉄道事業者に働きかけるにしても、順位を決めていく必要がある。（片町3丁目自治会）

○提案が10あるとしたら、最初から全てに取り組むのは無理だろう。駅舎改良を最優先事項として、駅前広場や駅前広場と駅の北西側を結ぶ動線、跨線橋の架け替えを中心に具体化し、そこから1つ1つ進めてはどうか。自分としては、農業用水である市川が蓋掛けされている状態は変えていきたいが、そこまで含めてしまうと要の提案が薄らいでしまうと思う。高低差をなくしたフラットな駅前空間を設けるのがよいと考えているが、跨線橋の位置との関係だけではなく、歩行者動線やバリアフリーなども考えながら広場などをどのように設けるのか示して欲しい。（片町二丁目自治会）

○商店街と駅舎を変えるのかと思ったら、テーマも範囲も広すぎ、これでは時間がかかりすぎる。まず朝夕の混雑する商店街と駅舎を改良し、そこから徐々に周りをよくしたらどうか。（片町二丁目自治会）

○再出発して1年がたったが、検討自体は平成4年から行ってきた。以前の提案が活かされていない。駅だけきれいになってもその先の商店街が今のままではうまくいかない。商店街の活性化が大事だと思う。市は駅舎改良についてどのように考えているのか。（片町二丁目自治会）

⇒駅舎や道路を単体で考えても良いものにはならない。駅舎改良と跨線橋の架け替え、駅前広場について、一体的につながりをもって整備していかなくてはいけない。（市）

○市から構想を提示してもらおうと意見が出しやすい。（片町二丁目自治会）

○駅直近のビルの権利者が協力していただける話を聞いている。早く動き出してもらって、広場の範囲などを公にってもらおうようにできないか。商店街についても同様であ

る。その際、利便性の高い駅や駅前空間などJRが腰を上げるような内容をベースにすることが不可欠だと思う。(片町二丁目自治会)

⇒今後、交通戦略を元に具体化していくつもりである。駅周辺には市有地がないため民間の人に協力してもらわないと広場は整備できない。そこで広場の範囲とともに事業手法についても一緒に考えていきたい。ある程度形ができれば、協議会の皆さんにもお見せし、意見交換して一緒にまとめたい。先ほどのご意見であった地盤面の高さを合わせることを考えると、ある程度広い面積の広場とすることも考えられる。(市)

○駅と跨線橋や商店街のレベル差はどのくらいなのか。(片町二丁目自治会)

⇒跨線橋のレベルをゼロとしたら、改札口の前はマイナス2mくらい下がっている。そして商店街のところでもまた2mくらい上がっている。(市)

○現在の跨線橋は車いすの人が昇っていけないので、バリアフリーの面でも早く改善しなければいけない。(片町二丁目自治会)

⇒駅前広場の高さを上げれば、駅改良も影響を受けることになる。また、南北自由通路ができて、商店街通りが狭いままではまち全体ではよくないため、広い範囲で一体的に考えていなくてはならないと思う。(市)

○商店街の1階部分のセットバックについても、進めていく場合は建替えに向けた青写真が必要だと思う。(片町二丁目自治会)

⇒短期・中期・長期の色付けをして整理をし、戦略的に実施プログラムを考えていきたい。(市)

○昨日のにぎわい検討部会では、「JRと京王線の改札口が離れるとなると、商店街への影響が大きいのではないか」「事業による立ち退きや補償の説明が聞きたい」「自転車の押し歩きはルール化されるのか」「セットバックは営業面積の減少につながり影響が大きい」といった意見や感想が出され、気運の盛り上がりを感じた。(美好町3丁目自治会)

○来年度、協議会は継続するのか。(美好町3丁目自治会)

⇒提案書をつくっておしまいではなく、来年度も引き続き検討を継続していきたい。(市)

⇒次回の協議会では、本日の意見と、昨日のにぎわい検討部会の意見を踏まえ、提案書の修正案をつくって検討を行いたい。(市)

### (3) その他

○次回は全体会とし、3月20日(火)に開催する。(市)

○駅周辺の模型があると、空間イメージがわかりやすくなるので検討してほしい。(その他)

⇒持ち帰って検討させてほしい。(市)

以上